

坂戸市監査委員告示第6号

地方自治法第199条第7項の規定並びに坂戸市監査基準により監査を実施したので、同条第9項の規定により、その結果を次のとおり公表する。

令和4年9月26日

坂戸市監査委員 野村 康
同 柴田 文子

1 監査の実施期日及び対象団体

実施期日	対象機関
令和4年8月9日	坂戸市が令和3年度に財政援助をした補助団体
〃 8月10日	44団体

2 監査事項

令和3年度に財政援助をした補助団体の出納、その他事務事業の執行状況

3 監査の結果

令和3年度補助団体に対する補助金の交付及びその他の手続きについては、関係法令並びに坂戸市補助金等の交付に関する規則に基づき、概ね適正に行われているものと認められた。

また、補助団体に係る諸事業並びに経理内容については、補助目的に沿って、概ね妥当であると認められた。

なお、事務処理上留意すべき点については、監査の際に口頭で述べたが、要望事項については以下のとおりであり、検討及び是正されることを要望するものである。

(1) 令和3年度は、前年度と同様に新型コロナウイルス感染症対策のため、一部事業を中止や未実施とした団体等から補助金の一部が返還されていた。

今後も補助金所管課等においては、坂戸市補助金等の交付に関する規則、各補助金交付要綱等に基づき、補助金の趣旨・目的や補助制度への理解を深めると共に、補助金の交付を受ける者とも共通理解となるよう、補助交付申請や実績報告等の機会を捉えて団体等を良く指導されたい。

(2) 交付した補助金については、公益上の必要性を満たしているか、また、社会情勢に適合し効果的に事業推進に活用等がされているか、交付時期を含めて検証・改善を図られたい。

特に、事業実施日数や事業内容等に関しては実績報告を慎重に審査し、効率性や効果などを含め、事業が補助目的に沿っているか常に検討し、廃止も視野に入れて実態に即した見直しをされたい。

(3) 団体等の会計処理上の責任体制が確立されているか確認し、決算報告書には会計責任者名、確認名等の記載をするように指導されたい。

(4) 補助金の算出基礎については、団体・法人等の事業内容等を把握・確認し、実態と合っているか、厳密な審査に努められたい。